

## 国立大学病院の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対応について

琉球大学病院は沖縄県唯一の特定機能病院として、また、地域完結医療の「最後の砦」として、急性期医療等の総合的診療から専門性の高い先進・高度医療までの幅広い診療を行うことが求められています。

本院は沖縄県の重点医療機関・疑い患者受入協力医療機関の指定を受けており、ICU 専用病床の確保、中等症患者受入のための一般病棟の再編を行って、新型コロナウイルスの陽性患者の受入、治療を実施するとともに、職員の派遣や沖縄新型コロナウイルス感染症専門家会議へ参画するなどの役割を担っています。

地域医療の「最後の砦」として、沖縄県、県医師会及び地域の医療機関と協力しながら、県民の皆様が安心して過ごせるよう、引き続き取り組んでいく所存です。

県民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

琉球大学病院長 大屋 祐輔

国立大学病院長会議から COVID19 対応に関してホームページから発表が行われています。

詳しくは[こちら（国立大学病院長会議 HP）](#)をご覧ください。